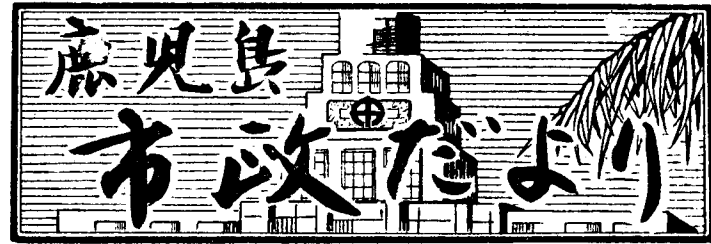


- ◇チリーつ落さぬ気持美化のもと
 - ◇町づくり人と人の和が実り
 - ◇紙くずを捨てない心
拾う心で町づくり
 - ◇街路樹の緑で
つつもうおらが街
- 町を美しくする運動当選標語—



- ◇心がけ一つでできる文化都市
 - ◇拾うより散らさぬ注意チリーつ
 - ◇街路樹にのばせ
愛の手みんなの手
 - ◇朝のあいさつ
ホーキ手に手に笑顔と笑顔
- 町を美しくする運動当選標語—

私たちの市民憲章をつくらう

私共の日常生活をかえりみて、誰でもが実行しようとすれば、すぐに実行できることがたくさんあります。

これらをみんなが、本気で守って実行していただければ、鹿児島市は名実ともに、立派な美しい豊かな町になり、市民生活は楽しく明るいものとなるでしょう。

このような極めて判りきった、平凡なことをみんなが守り、実行しようというわけで五月三日を目標に「市民憲章」をつくることになりました。

市民憲章とは

憲章といえは、非常にむずかしいように聞こえますが、わたくしたちの鹿児島を美しく、豊かにするために、市民の守るべき「定め」をつくらうということです。

従って、この憲章は、わたくしたちが市民が、他人に迷惑をかけないようにという自覚に立って、お互いに反省し、自分の行動を規律し、かつ、鹿児島市民としての望ましい行為などをきめようとするものです。

しかも、これらは役所からのおしつけではなく、お互いがよく話し合って、みずからのものをつくりあげようというわけです。

【写真は西田町の丘からみた市街】



ナポリから 五月十六日
親善使節団 ナポリから

親善使節団一行約五〇名が、今日空機でみえることになりました。

一行の日程は十九日までの三日間滞在の予定で、県、市、商工会議所をはじめ、各民主団体があけて歓迎するため、近く、ナポリ親善使節団歓迎準備委員会が、開かれます。

いまのところ、これら親善使節団をあたたく迎えるために、空港で歓迎式を行ない、のち、つぎのコースで市中パレードをする() ことになっています。

空港—真砂本通り—鴨池体育館前—大学前—甲南高校前—西駅前—ナポリ通り—高原馬場—天文館通り—イッロ通り—山形屋前—朝日通り—市庁前—県庁前—駈馬場通り—国道陸橋—鶴丸城前—鶴丸荘

なお、十七日、十八日には市内観光や校舎案内をし、霧島、指宿へも案内します。

119番へ



市長に 手紙を出す 運動

私たちの市民憲章をつくるため、市長に手紙をだしましょう。これは市民全体に、市民憲章づくりに参加していただき、広く市民ぐるみの憲章をつくるために実施するものです。

従って、市民憲章が鹿見島市のアクセサリー的なお題目に終らず、市民のひとりひとりの、日常生活と結びついてその目的が生かされていくように、みんなで考え、その意見、希望を市長に手紙でおくろうというわけです。

内容

住みよい町づくりのための、あなたのご意見、ご希望なんでもよい、文体はわかりやすく、簡潔であること。

応募期間

3月15日から24日まで

応募作品

応募された手紙は、すべて市民憲章制定審議会に参考意見として提出されます。

対象

一般市民、または各民主団体等の意見、希望書でもよい。

宛先

鹿見島市山下町三一の二、鹿見島市役所
鹿見島市長 平 瀬 實 武

封書には「市長に手紙を出す運動」と朱書してください。

市民憲章制定の 審議会発足

きのう、三月十五日市民憲章制定審議会の発会式が、市議員控室で開かれました。

この審議会には、市長を始め各界の代表約五十名で、このうちから起草小委員が選ばれ、小委員会が起草されたものを審議会にかけて、市民憲章を制定することになっておきます。

【市民憲章制定 審議会委員名】

- 鹿見島市長 平瀬実武
- 鹿見島市助役 堀内 静
- 鹿見島市婦人連絡協議会長 横山美代子
- 鹿見島市青年団連絡協議会長 長瀬 泰一
- 鹿見島市教育長 池松良雄
- 協議会々長 種村博義
- 鹿見島市農業者委員会々長 諏訪田勇吉
- 鹿見島市議会議長 石井真一
- 鹿見島市市民生委員連絡協議会々長 久保盛 蔵
- 鹿見島市環境衛生自治会連合会々長 堂園 二
- 鹿見島市名譽市学校校長 代表 藤野 雄
- 鹿見島市小学校校長 代表 堀 直臣
- 鹿見島市社会教育委員代表 春田 陽三
- 鹿見島市PTA連合会々長 堀田 次
- 鹿見島市青年会議所理事長 川畑 俊秀
- 鹿見島経済同友会代表 幹事 岩元修一
- 鹿見島経営者協会 会長 田辺 健吉
- 鹿見島市商店街連盟 会長 菅 政春
- 鹿見島県観光連盟 会長 大西 栄蔵
- 鹿見島県労働組合総評議会 議長 杉元 重次

